

簡単な工事でオートロックシステム構築ができる 新型 電話式インターホン

マンションやテナント等において安全性確保の要請が高まる中であっても、これまで共通出入口へのオートロックシステム導入には、共同空間に加え、各戸別への配線工事が必要で既存の建物への導入には大きなコストと時間が必要でした。新型電話式インターホンは、電話回線の利用により各戸別への工事を無くし、大幅なコストの削減と工期の短縮を実現します。

新発売

館内 無断立入り制限で安全性を確保！



新型
電話式インターホン



入館の操作手順

- 居住者** 発行されたICカードをカードリーダーに近づけると解錠します。
- 来訪者** 訪問先番号と「呼」ボタンを押し、つながった電話に来訪を伝えます。訪問先が入館を許可する場合は電話機の「＊」を押すと解錠されます。

マンションオーナー様

管理組合様

ビルオーナー様

既存の電話回線活用により！

これまでの課題を取り除きました(A~D)。ぜひ導入をご検討下さい！

- A** 工事費が安い
- B** 住居内工事が不要
- C** 幹線の配線工事が不要
- D** 工期が短い

● 特長は！

- (1) 居室内への配線及び幹線の配線工事は不要で、居住者の生活の場へ立ち入ることはありません。
- (2) 居住者がそれぞれ、現在ご使用中の電話をそのまま（登録するだけで）ご使用になれます。
- (3) 各居室の電話機は、固定電話・携帯電話・PHS、どのタイプでも通話と解錠の操作が可能です。
- (4) ICカードは非接触カードで、カードリーダーに近づけるだけで解錠可能です。
- (5) ICカードでの入館履歴（年・月・日・時・分・カードNo）及び、訪問者の操作履歴（年・月・日・時・分・訪問番号）が記録されます。

基本システム構成



特長詳細

- 幹線の配線や各家庭の配線は一切ありません。従って工事のため各家庭への入室は必要ありません。
- 各家庭でご使用中の固定電話機（プッシュホン・転機）や携帯電話機・PHS電話機がそのままで使用できます。
- 居住者はICカードをリーダーに近づけるだけで解錠できます。（ICカードを定期入等に入れたままでも使用が可能）
- ICカードを使用した時の使用履歴（年・月・日・分・カードNo）、訪問者の操作履歴（年・月・日・分・訪問先番号）が記録されます。
- ICカードは複製されにくいので安心です。
- ICカードは登録・抹消が簡単ですので、退去や紛失時でも安心です。
- 電話番号の登録・変更等、遠隔で行うことが可能です。（有料）

< 電話式インターホン (XDP-810C) 仕様 >

■ 外観材質	筐体：ステンレス 文字パネル：アクリル カードパネル：ポリカーボネード
■ 外観寸法	幅：250mm 長さ：300mm 厚さ：68mm
■ 設置条件	屋内・屋外 防滴仕様（IP23相当）
■ 使用環境	温度：0～40℃ 湿度：20～80%
■ 電源	入力：AC100V（50/60Hz） 出力：DC12V1A 専用ACアダプター使用
■ 消費電力	DC12V 待機時：6W 動作時：約10W
■ 出力信号	無電圧A接点（最大接点容量24V1A）
■ 居住者の認識方式	RFID非接触ICカード又はICタグ
■ 適応カード規格	ISO14443A 周波数125Khz / 13.56Mhz（動作保証は専用カードのみ）
■ 居住者登録可能電話機	一般電話機 携帯電話機 PHS（トーン信号出力可能電話機のみ）
■ 最大住戸登録数	500戸
■ 最大カード又はタグ登録数	2000枚
■ 最大カード使用履歴	4000件
■ 呼出履歴	1000件